

鶏肉情勢

2015年4月6日 更新 全農チキンフーズ(株)

項目	内容
供給	1. 国内 (1) 平成27年2月単月の実績は、推計で入雛羽数が前年比103.2%、処理羽数が前年比102.1%、処理重量で前年比102.1%と各項目で前年を上回った。一部の産地で出荷調整があったものの、北海道、東北、南九州地区で処理羽数が増加したことなどから前年を上回る結果となった。1羽当りの生鳥重量も、若干前年を上回る結果が出ており、育成の改善が見られる。 (2) 3月以降の計画では、3、4月では前年並みか前年をやや上回る計画となっているが、5月の計画で前年を下回る計画となっている。1羽当りの処理重量が前年を下回る数値となっており、日齢の短縮による増羽や、中ビナの生産増加などによる生体重の落込みなど、また連休中の稼働日数が減少するインテがあると思われる。
	2. 輸入 (1) 輸入鶏肉の平成27年2月通関実績は、41.2千トン(前年比127.4%)と前年を大きく上回った。一方、3月、4月は30千トン台の輸入数量と予測されており、外貨高などから輸入各社が数量拡大に慎重になっているものと思われる。輸入が再開されたタイからの輸入は、夏場以降順調に増加していたが、2月の輸入数量は5,663tと前月比で約1千tの減少となったが、1月が予測を上回る数量が輸入された反動と思われる。 (2) 鶏肉調製品は、平成27年2月通関実績が29.2千トン(前年比113.0%)と前年を大きく上回った。国別では、タイが113.7%、中国が113.1%と前年比での数量は増えたが、KFCなどの外食産業で国産回帰の動きもあり、輸入調製品は前月比での減少傾向が続くものと思われる。
需要	1. 家計消費 (1) 総務省家計調査による平成27年2月の全国一世帯当たりの鶏肉消費量は、1,283 ^㉗ (前年比104.2%)、金額で1,232円(前年比108.3%)と前年を上回った。昨年、大雪による影響で関東の量販店販売が落ち込んだこともあり、2月は数量、金額で前年を上回った。
	2. 量販・卸 (1) 4月に入っても、行楽需要などにより量販店の販売は堅調に推移し、牛・豚肉の高値が続いていることもあって鶏肉需要は高まるものと思われる。一方、供給が追い付かない面もあり、もも肉だけでなく手羽元など副品目の需要も高まっている。
	3. 業務・加工筋 (1) KFCなど、外食業界で国産回帰が強まってきており、むね肉需要は引き続き高いまま推移していくものと思われる。
在庫	1. 27年1月 (1) 平成27年1月の推定期末国内在庫数量は、国産が前年比68.7%と低水準のまま推移しているが、輸入品在庫は輸入数量が増加し、出回り量が減少したことで前年比125.1%となり、国内在庫の合計で113.6%と前年を上回っている。
	2. 見通し (1) 国産在庫は、生産がほぼ前年並みとの見込みであることと、消費は引き続き堅調と予想されることから、国産在庫はさらに減少して15千トンを下回る可能性もあり、年末の手当を不安視するところも出てきた。 (2) 輸入品は外貨高が続いており、輸入数量は今後減少していく予測となっている。一方、消費面では加工仕向けの需要が堅調であることや、量販店での定期的な特売も続いており、輸入品在庫も減少傾向となり、在庫数量は今後10万トンを下回ってくることも考えられ、国内在庫は再び減少傾向で推移するものと思われる。
相場	1. 3月動向 (1) 平成27年3月の相場は、もも肉646円/kg、むね肉336円/kgと、前月比でもも肉5円/kg下げ、むね肉は5円/kg上げて合計では変わらずとなった。もも肉相場は、販売の好調から需給が締まって下げ圧力は弱く、下げ幅も少なかった。 2. 4月見通 (1) 4月は花見などの行楽シーズン入りや、学校給食再開などにより鶏肉需要は引き続き強いものの、季節要因もあり若干の下げで推移するものと思われる。もも肉相場は、行楽行事や学校給食などで需要も一定程度あるが、相場は若干の下げとなって、月間平均640円/kg前後で推移するものと思われる。むね肉相場も、加工仕向けの需要が続いており、ほぼ横ばいの月間平均335円/kg前後で推移するものと思われる。

実績											
生産状況 単位:千羽、千トン、%											
	27年2月推計		H27推計合計		27年3月計画		27年4月計画		27年5月計画		
	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	
入雛羽数	55,138	103.2%	116,651	102.9%	56,502	100.6%	57,694	101.3%	56,263	98.7%	
処理羽数	51,683	102.1%	106,105	101.4%	56,960	101.4%	56,182	101.4%	55,486	98.3%	
処理重量	151.7	102.1%	311.4	101.3%	166.4	100.7%	164.7	99.8%	163.1	96.4%	
※参考資料:全国食鳥新聞発行「PMN」											
輸入動向 単位:千トン、%											
	鶏肉			調製品			合計			比率	
履歴	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	鶏肉	調製品
H26年11月	41.8	33.8	123.8	34.9	41.6	83.8	76.7	75.4	101.7	54.5	45.5
H26年12月	42.0	36.0	116.9	37.5	41.5	90.3	79.5	77.5	102.6	52.9	47.1
H27年1月	43.6	35.3	123.3	31.5	37.2	84.6	75.0	72.5	103.5	58.0	42.0
H27年2月	41.2	32.3	127.4	29.2	25.8	113.0	70.3	58.1	121.0	58.5	41.5
H27年合計	84.7	67.6	125.3	60.6	63.0	96.3	145.4	130.6	111.3	58.3	41.7
※参考資料:全国食鳥新聞発行「PMN」、全国食鳥新聞											
消費動向 単位:グラム、円、%											
	数量			金額			相場(年別・暦年) 単位:円				
履歴	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比		もも肉	むね肉	計	
H26年12月	1,618	1,551	104.3	1,593	1,496	106.5	H22年	618	229	847	
H27年1月	1,254	1,289	97.3	1,239	1,184	104.6	H23年	642	264	906	
H27年2月	1,283	1,231	104.2	1,232	1,138	108.3	H24年	563	189	752	
H27年平均	1,269	1,260	100.7	1,236	1,161	106.4	H25年	583	246	829	
							H26年	626	294	920	
※参考資料:総務省統計局HP											
在庫状況 単位:千トン、%											
	国産			輸入品			合計				
履歴	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比		
H26年10月	17.9	27.6	64.7	104.8	92.5	113.3	122.7	120.1	102.2		
H26年11月	17.1	23.9	71.6	107.4	84.2	127.5	124.5	108.1	115.2		
H26年12月	15.7	23.2	67.6	102.3	78.4	130.6	118.0	101.5	116.2		
H27年1月	15.5	22.5	68.7	109.1	87.2	125.1	124.5	109.6	113.6		
※実績参考資料:畜産日報、農畜産業振興機構											
相場(月別) 単位:円、%											
	もも肉			むね肉			正肉合計				
履歴	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比		
H26年12月	665	684	97.2	326	264	123.5	991	948	104.5		
H27年1月	670	703	95.3	328	265	123.8	998	968	103.1		
H27年2月	651	676	96.3	331	271	122.1	982	947	103.7		
H27年3月	646	657	98.3	336	274	122.6	982	931	105.5		
H27年4月	(640)	629	101.7	(335)	271	123.6	(975)	900	108.3	※()は見通し	
H27年5月	(610)	611	99.8	(330)	279	118.3	(940)	890	105.6		
H27年平均	656	679	96.6	332	270	123.0	988	949	104.1		